

10月から水道料金・下水道使用料が コンビニ、ゆうちょ銀行・郵便局でもお支払いできます

平成23年10月発行分から水道料金・下水道使用料の納入通知書が新しくなり、これまでの金融機関等に加えて、コンビニ、ゆうちょ銀行・郵便局窓口でもお支払いできるようになります。各コンビニの営業時間内であれば、土日祝日や夜間でもお支払いできますので、ご利用ください。なお、お支払いの際の手数料はかかりません。

▼問合せ 上下水道課業務係 (☎ 22 - 2411)

お支払いできる場所

- ◆役場1階出納室、太美出張所
- ◆北海道銀行、北洋銀行、札幌信用金庫、北石狩農業協同組合の各本店・支店

さらに

- ◆北海道内のゆうちょ銀行・郵便局
- ◆全国のコンビニ（下記の店舗）
が追加になります。

支払いができる店舗

エーエム・ピーエム
エブリワン
MMK設置店
くらしハウス
ココストア
コミュニティ・ストア
サークルK
サンクス

スーパー北海道
スリーエイト
スリーエフ
生活彩家
セイコーマート
セーブオン
セブン-イレブン
タイエー

デイリーヤマザキ
ハセガワストア
ファミリーマート
ポプラ
ミニストップ
ヤマザキデイリーストア
ヤマザキスペシャルパートナーショップ
ローソン



納入通知書

新しい納入通知書は3つ折りはがきで、バーコードが印字されています。お支払いの際は、納入通知書の宛名部分を切り離して、納期限までに現金でお支払いください。領収証書やレシートは、事故防止などのためにも、大切に保管してください。

切り取り

バーコードがある納入通知書が、コンビニで納められます。



※次の場合は、コンビニでのお支払いができません。

- ◆金額を訂正したもの
- ◆1枚で30万円を超えるもの
- ◆汚れ、傷などでバーコードが読み取れないもの



おまたせいたしました！



「とうべつBrandeli」認証品」決定！

当別新産業活性化センターでは、当別町で生産された農畜産物を主原料として製造された加工食品を“町民の皆様を知ってもらい、食べていただきたい”という地産地消を推進しています。これらの食品を当別の特産品としてブランド化し、全国販売を目的として、今年度から地域ブランドの創出を目指した「とうべつBrandeli」認証制度」を実施しています。今年度の認証品が決定したので、ご紹介いたします。

▼問合せ 一般社団法人 当別新産業活性化センター (☎ 23 - 1234)

No	認証品名	代表申請者	商品紹介	価格 (税込)	町内の 主な販売店※
1	粗挽きそばアイス (アイスクリーム)	(有) ツルノ商事 (福住) 鶴野信幸	そば粉の風味を生かした甘さ控えめのアイスです。	250 円	①・②
2	どらころん (和洋菓子)	(有) ひな田屋 竹田奈緒美	米粉の入った生地にもち・黒米のもち、黒豆のあん、特製マロンクリームを詰め込みました。	315 円	①
3	恩結び米団子 (串団子)		米をそのまま炊いてつく製法で作った商品です。味も6種類と豊富です。	630 円 (6本入り)	①・②・③
4	いりてん (豆菓子)	ファームふたば 三角真人	エコファーマー認定の大豆とてんさい糖のみを使用。炒り上げたきなこ風味の商品です。	320 円	①・②・③
5	くろてん (豆菓子)		黒大豆をてんさい糖で包み、お子様からお年寄りまで幅広く召し上がれる商品です。	320 円	①・②・③
6	くろまめ茶 (お茶)		黒大豆 100%を使用。飲みやすく、黒大豆のまろやかな味が味わえる商品です。	320 円	①・②
7	よせ 良生とうふ (豆腐)		大豆 (トヨムスメ) を 100%使用。大豆の旨みを最大限に生かした商品です。	315 円	①
8	おおつかのうじょうの にんじんジュース (人参ジュース)	(有) 大塚農場 大塚利明	にんじんの甘味とレモンの爽やかな酸味によりスッキリした味わいに仕上げています。	800 円	①・②・③
9	大塚農場のお味噌 (米みそ)		大豆と米、塩のみ使用した非加熱の生味噌。お味噌本来の素朴な味です。	1,000 円	①・②・③
10	寄せ豆腐 (豆腐)	株式会社 辻野商店 つじの蔵 辻野浩	地元大豆を 100%使用し、オホーツク海の天然にがりで作った商品です。	220 円	③
11	懐かしい納豆 (納豆)		地元大豆を 100%使用し、丁寧に蒸しあげた昔ながらの製法で作った商品です。	130 円	③

※町内の主な販売店 ① ふれあい倉庫 ② F I K A (当別観光情報プラザ) ③ 株式会社 辻野商店 つじの蔵

◆今後の認証品のPR方法

- ①認証シールを貼付して販売し、当別町の農畜産物を活用した安全安心な特産品として町内外にアピールします。
- ②認証品発表会などを開催します。
- ③各種イベントなどで認証品の紹介や販売します。
- ④パンフレットやホームページなどで情報を提供します。



人事

9月1日付け 人事異動（主査以上）

【総務部税務課】

税務係長～小畑孝尚

【企画部まちの未来推進室】

まちの未来推進室長～舘田博道

まちの未来推進室主幹～

吉尾恵子

まちの未来係長～高田浩司

【経済部商工課】

商工課主幹～安喰一徳

【福祉部子育て推進課】

子育て推進課主幹（子育て支援・

認定こども園推進担当）～

須藤政信

▼問合せ 総務課人事係
(☎ 23 - 2330)

入校相談

入校前適正相談を 行っています

国立北海道障害者職業能力開発校では、平成24年度の入校希望者を対象に障がいの程度や能力に応じた訓練科目が選択できるよう、相談を行っています。

▼場所 北海道障害者職業能力開発校（砂川市焼山60番地）

▼期間

平成24年3月15日（木）まで

▼問合せ 北海道障害者職業能力開発校（☎ 0125 - 52 - 2774 / FAX 0125 - 52 - 9177）

新設

企画部まちの未来推進室 を新設しました

当別町は出生率の低下に加え、子育て世帯の減少などが要因となって、年間の出生数は、平成6年の192人をピークに減少に転じ、平成22年には58人と1/3以下に激減しています。

このような状況から、当別で子どもたちが健やかに育ち、未来に向けて住みよいまちをつくることを目的として、9月1日から「まちの未来推進室」を新設いたしました。

まちの未来推進室の情報は、町広報や町ホームページなどでお知らせしていきます。

▼問合せ まちの未来推進室

（☎ 23 - 2330・内線 272 / FAX 23 - 3206 / E-mail: mirai@town.tobetsu.hokkaido.jp）



職員採用

平成24年度当別町職員 （保健師職）採用資格試験

▼採用職種 保健師

▼採用人数 1名

▼受験資格

◆昭和57年4月2日以降生まれで平成23年10月1日現在下記のすべての条件を満たす者

①保健師資格を有する者

②保健師指導に2年6ヵ月以上従事した経験を持つ者又は市町村で保健指導業務に6ヵ月以上従事した経験を持つ者

③普通自動車免許を有する者

◆日本国籍を有しない者及び地方公務員法第16条に該当する方は受験できません。

▼受験用紙の請求・受付方法

役場総務課人事係、太美出張所に設置しています。郵送希望の場合は、郵便で請求してください。この場合は、必ず120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（A4版）を同封し、役場総務課人事係まで請求願います。

▼受付期間

10月3日（月）～24日（月）

▼試験日

11月20日（日）

▼試験場所 当別町役場

▼採用日 平成24年4月1日

▼問合せ 総務課人事係
(☎ 23 - 2330)

10/1 から全国一斉に

赤い羽根の共同募金運動

が始まります